

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

〇〇 〇年 〇月 〇日

(宛先)
越谷市長

報告者 氏名又は名称及び住所 **東京都〇〇区〇〇△-△-△**
並びに法人にあっては **〇〇建設株式会社**
その代表者の氏名 **代表取締役 〇〇 〇〇**
(電話番号 **〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇**)

押印不要です。また、ホームページに掲載
するため、代表者以外の担当者名等の個人情
報は記載しないでください。

前年度を記入してください。

埼玉県生活環境保全条例第20条第3項の規定により、〇〇 〇年度の産業廃棄物処理計画の
実施の状況を報告します。

日本標準産業分類上の業種を
記入してください。

事業場(支店等)の所在地は必ず越谷市内となります。
越谷市内に事業場(支店等)がない場合は提出不要です。

事業場の名称

〇〇建設株式会社 越谷支店

事業場の所在地

越谷市〇〇△-△-△

事業の種類

総合工事業

前年度に提出した産業廃棄物処理計画書に記載した計画期間、目標値を記入してください。
(※ 前年度実績ではありません。)

産業廃棄物処理計画に
おける計画期間

〇〇 〇年4月1日 から 〇〇 〇年3月31日 まで

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	500 t	全処理委託量	500 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	優良認定処理業者への処理委託量	180 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	再生利用業者への処理委託量	500 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	認定熱回収業者への処理委託量	- t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t

※事務処理欄

前年度の実績値を記入してください。産業廃棄物の種類が2種類以上ある場合は種類ごとに1枚ずつ作成してください。

※①排出量=(②+⑧自ら再生利用を行った量)+(⑦自ら中間処理により減量した量)+(③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量)+(⑩全処理委託量)

②当該事業場から発生した産業廃棄物のうち、中間処理をせず直接自社で再生利用した量を記入してください。

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： **木くず**)

③当該事業場から発生した産業廃棄物のうち、中間処理をせず直接自社の最終処分場に埋立処分又は海洋投入処分した量を記入してください。

有償物量

自ら直接再生利用した量 ②

⑧自社で中間処理した残さのうち、自ら利用し、又は他人に再生利用目的で売却した量を記入してください。

自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧

⑫産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量のうち、処理業者に再生利用を委託した量を記入してください。

排出量 ① 300

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③

⑥自社で中間処理した場合、処理後の残さを記入してください。

自ら中間処理した後の残さ量 ⑥

⑩のうち再生利用者への処理委託量 ⑫ 300

①当該事業場から発生した産業廃棄物の量を記入してください。

④当該事業場から発生した産業廃棄物のうち、自社で中間処理をした産業廃棄物の総量を記入してください。

自ら中間処理した量 ④

自ら中間処理した後の残さ量 ⑥

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬

項目	実績値
① 排出量	300
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	300
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	300
⑫ 再生利用者への処理委託量	300
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

⑤自社で中間処理した産業廃棄物のうち、自社で熱回収を行った産業廃棄物の中間処理前の量を記入してください。

④のうち熱回収を行った量 ⑤

⑦自社で行った中間処理により減量した量を記入してください。(④から⑥を引いた量)

自ら中間処理により減量した量 ⑦

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 300

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭

⑪産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量のうち、平成23年度から認定制度が開始された優良認定処理業者へ委託した量を記入してください。

⑭産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量のうち、認定熱回収施設設置者以外で、熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量を記入してください。

⑬産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量のうち、平成23年度から認定制度が開始された認定熱回収業者への焼却処理委託量を記入してください。

前年度の実績値を記入してください。産業廃棄物の種類が2種類以上ある場合は種類ごとに1枚ずつ作成してください。

※①排出量=(②+⑧自ら再生利用を行った量)+(⑦自ら中間処理により減量した量)+(③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量)+(⑩全処理委託量)

②当該事業場から発生した産業廃棄物のうち、中間処理をせず直接自社で再生利用した量を記入してください。

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: **がれき類**)

③当該事業場から発生した産業廃棄物のうち、中間処理をせず直接自社の最終処分場に埋立処分又は海洋投入処分した量を記入してください。

有償物量

自ら直接再生利用した量
②

⑧自社で中間処理した残さのうち、自ら利用し、又は他人に再生利用目的で売却した量を記入してください。

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

⑫産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量のうち、処理業者に再生利用を委託した量を記入してください。

不要物等発生量

排出量
①
500

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

⑥自社で中間処理した場合、処理後の残さを記入してください。

⑨自社で中間処理した残さのうち、自社の最終処分場に埋立処分又は海洋投入処分した量を記入してください。

⑩のうち再生利用者への処理委託量
⑫
500

①当該事業場から発生した産業廃棄物の量を記入してください。

④当該事業場から発生した産業廃棄物のうち、自社で中間処理をした産業廃棄物の総量を記入してください。

項目	実績値
① 排出量	500
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	500
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用者への処理委託量	500
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した量
④

自ら中間処理した後の残さ量
⑥

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑤自社で中間処理した産業廃棄物のうち、自社で熱回収を行った産業廃棄物の中間処理前の量を記入してください。

⑦自社で行った中間処理により減量した量を記入してください。(④から⑥を引いた量)

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩
500

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

⑩産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量を記入してください。

⑪産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量のうち、平成23年度から認定制度が開始された優良認定処理業者へ委託した量を記入してください。

⑭産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量のうち、認定熱回収施設設置者以外で、熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量を記入してください。

⑮産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量のうち、平成23年度から認定制度が開始された認定熱回収業者への焼却処理委託量を記入してください。

(第3面)

備考

- 1 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記載すること。
- 2 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記載すること。
- 3 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記載すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず自ら直接再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず自ら直接埋立処分又は海洋投入処分をした量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の残さ量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分をした量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の1第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、再生利用業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の4の2第1項）への処理委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への処理委託量
- 4 第2面の左下の表には、項目ごとに産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの産業廃棄物の実績値を記載すること。
- 5 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 6 ※印の欄には、記載しないこと。
- 7 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。